



円中ニュース

No11 (令和6年2月)

発行 茅ヶ崎市立円蔵中学校
校長 譜久山 文野



りゅうげん ちしゃ とど 『流言は智者に止まる』



体育館脇の紅梅も花をつけ、寒い中にも春の気配を感じる頃となりました。能登半島の地震から1か月、災害に見舞われた地域では、今なお電気や水道の復旧もままならず、多くの方が避難生活を送っています。一日も早く日常生活が戻ることを祈っています。

さて、少し前の話になりますが、今回の災害を受け、内閣府がX（旧ツイッター）の中で、次のようなコメントを出したことが話題になりました。

【注意喚起】 災害時には、インターネット上に根拠のない不確実な情報いわゆるデマが投稿されることがあります。公共機関の情報を確認するなど、こうした情報に惑わされないよう注意してください。『流言は智者に止まる』

この言葉は、中国の戦国時代の思想家・荀子によって残された言葉と言われています。人々が根拠のない噂話を次から次へと広めていくのに対し、賢明な人はそういった無根拠な風評に興味を示さず、そのため噂は賢者に到達したところで広がることが止まる、という意味です。

現代はSNSなどの情報伝達手段が発達し、デマやフェイクニュースが瞬時に広がることが多くあります。特に災害時には不安や怒り、そして意外にも善意が組み合わさってデマが拡散しやすくなります。今回の災害でも、SNS上で災害の様子をみて良かれと思ってその様子を拡散したところ、救助を求めている場所が架空の住所だったり、過去の災害の画像だったりということがあったそうです。デマを流すつもりはなくとも、それを助長してしまうこともあるということです。

今回の災害の後、この言葉を見聞することが何回かありました。AIの技術が発達した今、有名人の画像を加工し、根拠のない情報を流すような例も多く見られます。災害時だけでなく、日常生活においても根拠のない情報に惑わされず、「何が本当か」を見極める重要性が高まっていることが、このことわざが見直されていることとも関係しているのでしょうか。紀元前の昔から、今に通ずるこのような言葉が伝わっていることに感心します。

社会全体に影響を与えるようなデマだけでなく、私たちのごく身近なところでも、SNS上の発信によって、誤解が生まれるのはよくあることです。さらに、SNSだけでなく、実際のコミュニケーションの中でも同じような状況が起こることもあり得ます。どのような場面でも根拠のない話から疑心暗鬼になったり、人間関係が悪化したりするのは避けたいものです。自分で考え、判断することの大切さをあらためて考えさせられました。



学びのあった3Eの時間～1学年「手話学習」、2学年「卒業生に聞く会」～



1月15日（月）3Eの時間に、1学年は福祉体験学習として手話学習を行いました。

当日は茅ヶ崎市聴覚障害者協会、手話サークル茅の会の皆様にご来校いただき、体育館での講義の後、各教室で実際に手話を指導していただきました。

どの教室も明るい雰囲気の中、積極的に取り組んでいる様子がみられました。手話を知っているだけでなく、「理解したい」、「伝えたい」という気持ちでコミュニケーションをとることが大切だと感じた時間でした。終了後、講師の皆様からは、「手話や聴覚障害に関心を持ってよかったです」、「積極的な生徒が多くてうれしかった」などの言葉をいただきました。

2学年は、円蔵中学校の卒業生で現在高校2年生の5名の方に講師として来ていただきました。卒業生の皆さんは、それぞれスライドなどの資料を準備したり、現在がんばっていることを実演したりして、立派に発表をしてくれました。



2年生の皆さんには熱心にメモを取りながら聞いていて、積極的に質問する姿も見られました。自分たちの中学校での過ごし方、そしてこれからの進路を考えるうえで貴重な機会となったと思います。講師の皆様、今回も円蔵中学校の生徒のためにご来校いただき、ありがとうございました。

○「中学校生活の紹介」を実施しました。

1月24日(水)、学区の小学校6年生の皆さん向けに、「中学校生活の紹介」を実施しました。

まずは体育館で、生徒会本部役員から学校紹介のプレゼンテーションを行い、中学校生活の様子や小学校との違い等について、スライドを使って説明しました。途中、実演も交え、小学生の皆さんが、楽しみながら理解できるよう、工夫しながら進めていました。その後校内を回り、部活動を見学してもらいました。この学校紹介が、中学校生活のスムーズな滑り出しにつながることを期待しています。

○果樹の苗木をいただきました！

先日、いつもお世話になっている、地域の生花店さんから、果樹の苗木5本を寄付していただきました。柿、レモン、みかんの3種類だそうです。7組の生徒の皆さんと先生方が、校内の日当たりの良い場所を選んで植えてくれました。

「桃栗3年、柿8年」と言われるよう、これらの苗が実をつけるのは、だいぶ先のことになるでしょう。いつか大きく育って実をついている様子を想像すると楽しみです。「自分たちがいる間には、実がなるのを見ることができない。なんだか自分たちの仕事と重なりますね。」とは、教頭先生の言葉です。

人も木も、健やかに成長し、実をつけてくれることを願っています。ありがとうございました。



一月の主な行事予定



日	曜	朝読	学校行事	日	曜	朝読	学校行事
1	木		校内授業研究会(5校時)ALT来校	16	金		中央委員会議題検討(朝)
2	金	○	ALT来校	17	土		
3	土			18	日		
4	日			19	月		食育の日
5	月		全校朝会 常任委員会	20	火	○	中央委員会
6	火		常任委員会報告	21	水		中央委員会報告
7	水	○		22	木	○	教室ワックスがけ
8	木		授業参観・懇談会	23	金		天皇誕生日
9	金		校外学習(7組)	24	土		
10	土			25	日		
11	日		建国記念の日	26	月		3年校外学習
12	月			27	火	○	学校評議員会
13	火		ALT来校	28	水		共通選抜合格発表(3年学活・下校)
14	水		1・2年後期期末試験 共通選抜学力検査	29	木		
15	木		1・2年後期期末試験	1	金	○	あすなろ講演会

2月8日(木)は、1, 2年、7組で授業参観・懇談会を予定しています。多くの保護者の方のご来校をお待ちしております。

3月1日(金)は、あすなろ講演会が実施されます。講師は、池田勝紀先生(教育デザインラボ代表理事)です。保護者の皆様もぜひご参加ください。

輝く円中生

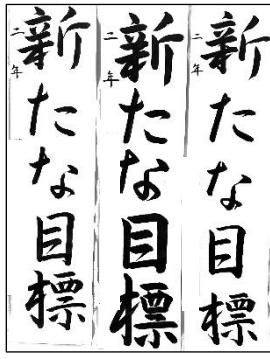
○校内初め展

<1学年金賞>



1組 ◇◇ ◇◇
3組 ◇◇ ◇◇

<2学年金賞>



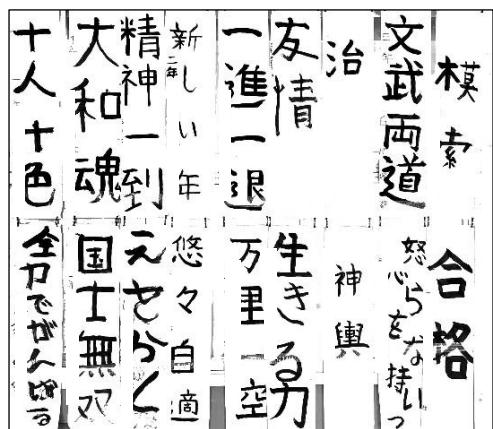
1組 ◇◇ ◇◇
2組 ◇◇ ◇◇
3組 ◇◇ ◇◇

<3学年金賞>



1組 ◇◇ ◇◇
2組 ◇◇ ◇◇
3組 ◇◇ ◇◇

<7組>



1組 新精十人十色
2組 神和魂到國士無双
3組 治友情一進一退
4組 生きる万里空力
5組 合格怒らをなほす
6組 模索

○バレー部マリンカップ交流会

女子バレー部 Eブロック準優勝

○えぼし麻呂杯バレー部大会

女子バレー部 敢闘賞